



ひよこぐみだより 1月

2024年1月4日 保土ヶ谷保育園

ひよこ組担任

最近のひよこ組の様子

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。ひよこ組も残り三ヶ月！今年も楽しく元気に過ごせるように努めてまいります。

12月は年上のお友だちとの交流が多く、うさぎ組やあひる組と同じ散歩先にしたり、ペンぎん組のお部屋で遊んだりしました。ぱんだ・きりん組さんも園庭やホールを通りかかると「かわいい〜」と沢山かまってくれます。座って砂場遊びに夢中の今まででしたが、どんぐりやイチョウの葉を触らせてくれる年上の子を真似して周りの自然にも興味を示し、一気に行動範囲が広がりました！そして遊びの意欲と共に「行きたい、歩こう」という気持ちも芽生え、一步一步友だちや保育者と歩くのも楽しんでます。かくれんぼや追いかけても雰囲気を楽しんで他クラスの子たちに混じって遊ぶ姿が見られます！絵本への集中力の高まりや、同じ玩具でも遊び方が変わっているのを実感し、そろそろ進級も目の前…と嬉しくもあり、悲しくもあります。1月から積極的に他のクラスと交流を楽しみたいと思っています。

汚れない制作・・・！

フィンガーペイント（指でお絵描き）をしました！画用紙に6色の絵の具を付け、ジップロックに入れて感触や色の混ざりを楽しみました。汚れないので机以外に保育者の膝の上や床で思い思いに行う子どもたち。初めは「？」と困った表情でしたが保育者が一緒に色を伸ばすと、両手で握ったり、指で押したり足で踏んで見る子もいました！洗濯糊を混ぜたためぷにぷにした触感を不思議がっていました。みんなの好きな『どんな色が好き』の歌を歌うと、リンクして沢山の色を喜んでいましたよ。また大きい紙で、みんなでやってみたいと思います！



イヤイヤ期までもう少し・・・？

11月後半からの面談ありがとうございました。お家の様子を聞く中でも、意思がはっきりとして自己主張ができていますよね！そろそろ「自分で！」「嫌だ！」「ちがう！」の時期になってくるのでは？と思います。成長には欠かせないものなので長い目で待つことしかできないのですが、なかなかの根気が必要です。泣き止ませようとすればもっと大泣きになる事も・・・。自分でも何が嫌なのかわからなくなってしまい、頭の中はパニック状態。黙ってじっくり待つ、「いやだったね」と気持ちを受け止めてあげることがとても大切です。自分の事を一番わかってくれる、親だからこそ自分の気持ちを出せるのです。子どもはやってほしいことはやらないし、やってほしくないことはやるし・・・しかも大体忙しい時ですよ。それに付き合っていくのはかなり大変。そんな経験をしながらお互いに成長していくのが子育てです。大人だから、子どもだからと決めつけず、お互いの気持ちを共有しながら子育てを楽しんでほしいと思います。

「まあ、いいか・・・」と、頑張りすぎず、大人も笑って幸せでいることが子どもの一番の幸せですよ！



- 感染予防に石鹸での手洗いを徹底しています。ご自宅でも手洗いをする習慣をつけていただくようお願いいたします。
- 記名が消えかけている物もあります。確認をよろしくお願ひします。特に靴下や靴は必ず記入をお願いいたします。
- 子どもたちが自分で着たり脱いだりするようになってきています。着脱しやすい服・靴をお勧めします。